

平成26年度

事業報告書

第19期

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日



社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

目 次

社会福祉法人天祐会概要	2
各事業所別事業報告	
法人本部（千葉市）	4
大佐和苑（富津市）	8
鋸南苑（安房郡）	12
富士見苑（富津市）	16
天羽苑（富津市）	18
竜神苑（香取郡）	22
広尾苑（市川市）	25
請西苑（木更津市）	27
みらい保育園（千葉市）	33
広尾みらい保育園（市川市）	36
木更津みらい学舎（木更津市）	38
千葉みらい響の杜学園（千葉市）	39

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 天祐会
法人設立年月日	平成7年10月26日
代表者名	理事長 水野 茂
法人所在地	千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12
電話番号・FAX 番号	電話：043-202-2727 FAX：043-202-2737
従業員総数	353名（平成27年3月31日現在）

2. 理念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

3. 沿革

- 平成7年10月 社会福祉法人天祐会 設立
- 平成9年4月 ケアハウス大佐和苑 開苑
大佐和苑デイサービスセンター 開苑
- 平成10年4月 大佐和苑在宅介護支援センター 開苑
- 平成11年4月 特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型） 開苑
鋸南苑ショートステイ（従来併設型） 開苑
- 平成12年4月 大佐和苑在宅介護サービス 事業開始
鋸南苑デイサービスセンター 開苑
- 平成14年2月 大佐和苑訪問入浴 事業開始
- 9月 グループホーム富士見苑 開苑
富士見苑デイサービス 開苑
- 平成16年1月 鋸南苑ショートステイ 増築（ユニット型4名）
2月 特別養護老人ホーム鋸南苑 増築（ユニット型30名）
7月 グループホーム富士見苑 増築（9名から18名定員へ）
8月 グループホーム富士見の家 開苑
- 平成18年12月 グループホーム天羽苑 開苑
4月 みらい保育園 開園
- 平成19年3月 天羽苑デイサービス 開苑
- 平成20年4月 特別養護老人ホーム竜神苑 開苑
10月 小規模多機能ホーム竜神苑 開苑
- 平成22年2月 特別養護老人ホーム広尾苑 開苑
4月 広尾みらい保育園 開園
木更津みらい学舎 開園
- 平成23年4月 第2代理事長に石岡英明が就任
- 平成24年3月 請西苑デイサービスセンター、グループホーム請西苑 開苑
9月 特別養護老人ホーム請西苑 開苑
- 平成25年3月 富士見の家 廃止

平成 25 年 4 月 天羽苑サービス付き高齢者向け住宅 開苑
平成 26 年 2 月 第 3 代理事長に水野茂が就任
平成 26 年 4 月 児童養護施設千葉みらい響の杜学園 開園
平成 26 年 7 月 千葉みらい響の杜学園子育て短期支援事業 開始
平成 27 年 2 月 建物賃貸業 開始（竜神苑）

4. 事業内容

○第一種社会福祉事業

軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営
特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営
特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営
特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営
特別養護老人ホーム請西苑の設置運営
児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営

○第二種社会福祉事業

老人デイサービス事業（大佐和苑）
老人短期入所事業（鋸南苑）
老人介護支援センター事業（大佐和苑）
老人デイサービス事業（鋸南苑）
老人居宅介護等事業（大佐和苑）
認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）
老人デイサービス事業（富士見苑）
障害福祉サービス事業（共同生活介護、富士見の家）
認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）
老人デイサービス事業（天羽苑）
保育所みらい保育園の設置運営
老人短期入所事業（広尾苑）
保育所広尾みらい保育園の設置運営
地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）
放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）
認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）
認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）
子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）

○公益を目的とする事業

居宅介護支援事業（大佐和苑）
サービス付き高齢者向け住宅の経営（天羽苑）

○収益を目的とする事業

建物賃貸業の経営（竜神苑）

[法人本部] (千葉市)

■ 事業報告概要 ■

理事長交代にともない、法人の管理体制を刷新、強化するため、引き続き人事関連規程の見直しを行った。年間休日日数を増やすなど職員の処遇改善に力を入れた。施設長などの幹部の異動を行うと同時に職員の資質を向上するための研修会を企画し実施した。新規事業については、平成 26 年 4 月 1 日に児童養護施設「千葉みらい響の杜学園」を千葉市中央区川戸町に開園した。

1. 実施状況

①新規案件

- 平成 26 年 4 月 児童養護施設 (千葉みらい響の杜学園)
- 平成 26 年 7 月 子育て短期支援事業 (千葉みらい響の杜学園)
- 平成 27 年 2 月 建物賃貸業 (竜神苑)

②理事会及び評議員会開催状況

日 時	議会名	定足数 (理 事) (評議員) (監 事)	議 題
5 月 17 日	第一回 定例役員会	10/10 17/21 2/2	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成 25 年度 理事長専決事項報告 ② 平成 25 年度 事業報告 ③ 平成 25 年度 決算報告 ④ 千葉県指導監査結果報告 ⑤ 経理規程変更案 ⑥ 職員給与規程変更案 (通勤手当) ⑦ アクティ労務管理事務所契約 ⑧ 小規模多機能ホーム竜神苑補助金返還 ⑨ 拠点区分間繰入 ⑩ 定款変更 児童養護施設土地 (基本財産の追加) ⑪ 定款変更 児童養護施設建物 (基本財産の追加) ⑫ 評議員人事
7 月 12 日	第二回 定例役員会	10/10 18/21 2/2	<ul style="list-style-type: none"> ① 預り金管理規程 ② 常勤役員退職慰労金規程 一時廃止 ③ 鋸南苑空調設備改修工事入札 ④ みらい保育園メンテナンス工事業者の選定 ⑤ 千葉みらい響の杜学園(独)福祉医療機構繰上償還報告 ⑥ グループホーム富士見苑過誤請求分返還 ⑦ 放課後児童健全育成事業、補助金対象事業への応募

			<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 石岡英明との和解契約書(案) ⑨ インターネットを使った誹謗中傷への対策措置
9月20日	第三回 定例役員会	9/10 18/21 2/2	<ul style="list-style-type: none"> ① 施設長人事 ② 平成26年度 第一次補正予算案 ③ 千葉県指導監査結果報告 ④ 諸規程変更案 ⑤ 広尾苑・広尾みらい保育園複合機リース契約 ⑥ 定款施行細則変更案 ⑦ 石岡氏和解契約
11月15日	第四回 定例役員会	9/10 16/21 2/2	<ul style="list-style-type: none"> ① 入所者預り金管理規程変更(案) ② 竜神苑 ショートステイ事業追加 ③ 竜神苑 ショートステイ運営規程(案) ④ 竜神苑 建物賃貸業事業計画 ⑤ 竜神苑 建物基本財産処分(小規模多機能ホーム) ⑥ 竜神苑 定款変更(事業目的の削除) ⑦ 竜神苑 定款変更(事業目的の追加) ⑧ 千葉みらい響の杜学園 定款変更(事業目的の追加) ⑨ 千葉みらい響の杜学園 運営規程(案) ⑩ 大佐和苑 定款変更(基本財産の追加) ⑪ 認定こども園への移行方針 ⑫ 一宮町認定こども園 公募
3月15日	第五回 定例役員会	9/10 17/21 2/2	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成26年度第二次補正予算案 ② 平成27年度事業計画案 ③ 平成27年度当初予算案 ④ 定款細則変更 ⑤ 富士見の家 定款事業目的削除 ⑥ 千葉みらい響の杜学園 児童養護施設分園型自活訓練事業 ⑦ 千葉みらい響の杜学園 運営規程変更 ⑧ 千葉みらい響の杜学園 鋸南苑からの長期借入金返還 ⑨ 旧小規模多機能ホーム竜神苑 収益事業区分追加 ⑩ 経理規程変更案(収益事業追加) ⑪ 請西苑 返済計画変更案 ⑫ 特別養護老人ホーム竜神苑 協力病院・嘱託医契約締結 ⑬ 継続契約(自動更新) ⑭ 鋸南苑・富士見苑 日系人採用仲介(株)F取引開始 ⑮ みらい保育園 運営規程変更 ⑯ 広尾みらい保育園 運営規程変更 ⑰ 議事録修正

			⑱ 諸規程変更
			⑲ 役員改選

③施設長人事

役職名	氏名	就任期間
千葉みらい響の杜学園	渡部 靖久	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 現在
竜神苑	吉井 慶子	平成 26 年 10 月 1 日 ～ 現在

④法人内会議の実施状況

実施年月日	主たる議題
4月8日	① 役員会報告資料作成 ② 平成 26 年度上半期 人事考課及び賞与支給の流れ ③ 平成 26 年度健康診断 (健診車) 日程 ④ 平成 26 年度軽自動車減免申請 ⑤ ガソリン代 (通勤費) 単価見直し ⑥ X P パソコンの注意事項 ⑦ 人事考課者訓練(平成 26 年度上期賞与)参加者確認
5月13日	① 役員会報告資料作成 ② 経理規程変更案 ③ 平成 26 年度健康診断手順
6月9日	④ 平成 26 年度 指導監査 (予定) ⑤ 平成 26 年度 健康診断手順変更 ⑥ 日本財団福祉車両申込み ⑦ 重要データパスワード設定 ⑧ 施設別預り金管理規程作成 ⑨ 障害者雇用 ⑩ 自動車・バイク通勤職員の交通費変更 ⑪ 今後の施設長会議の在り方
7月8日	① 法人役員様限定施設見学会企画 ② 平成 26 年度下期本部主催研修等日程 ③ 常勤役員退職慰労金規程 一時廃止
8月12日	① 平成 26 年度第一次補正予算 ② 厚生年金保険料率変更
9月9日	① 厚生年金保険料率変更 ② 諸規程変更案 ③ パソコン管理(セキュリティソフトのインストール) ④ 人事考課者訓練(平成 26 年度下期賞与)参加者確認 ⑤ 小口現金分割管理(案)
10月14日	① 平成 26 年度下期スケジュール

	(平成 26 年度下半期人事考課及び賞与支給の流れ等) ② アンケート項目等確認
11 月 11 日	① 平成 26 年度年末調整・平成 27 年年賀葉書配布 ② インフルエンザ予防接種 ③ 年末年始調整手当 ④ 平成 26 年度修繕費積立金・施設整備積立金 算出
12 月 9 日	① アンケート集計結果
1 月 20 日	① 平成 26 年度第二次補正予算 ② 平成 27 年度当初予算 ③ 平成 27 年度事業計画
2 月 16 日	① 住宅手当対象者確認作業 ② 事業未払金計上義務化 ③ 年間休日増加に伴う労働条件変更 ④ 10 年勤続者表彰 ⑤ 平成 27 年度採用新卒者辞令交付式
3 月 2 日	① 36 協定届及び就業規則変更届労基署届出 ② 社会保険料(介護保険料率)の変更 ③ 住宅手当書式 ⑤ 労働条件通知書書式変更 ⑥ 自動更新の契約(1 者だけによる随意契約)とりまとめ ⑦ 平成 26 年度第二次補正予算及び平成 27 年度当初予算進捗 ⑧ 平成 27 年度事業計画確認

■ 事業報告概要 ■

＜ケアハウス＞

平成 26 年度は、事業所・医療関係との連携を強化したことにより、入居者数は昨年度より上回ったが、退居者が逆に多かった為、結局満床に至らない結果となってしまった。また、個々に合わせた対応は出来たが、生きがいや生活にゆとりが持てるような支援（レクリエーション等）にまで、結びつけることが出来なかった為、今後改善できるように努めていきたい。

＜デイサービスセンター＞

平成 26 年度は、医療と福祉の連携・情報の共有を目標に掲げ、軽度者から重度者まで受け入れることが出来た。それぞれに対応したサービスの提供も出来たが、利用者数の増加は目標数までには至らなかった。フロアの改革、レクリエーションの充実にも力を入れ、職員研修にも力を入れ介護力も強化できたが、稼働率は思ったように上昇出来なかった。

＜ケアハウス＞

1. 実施状況

①サービス内容

○生活指導

- ・趣味活動の充実
- ・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画を実施した。

○栄養

- ・苑の菜園で収穫した新鮮な野菜を食卓に提供した。
- ・地元の協力を得て、地場の魚・野菜を積極的に取り入れた。
- ・選択メニュー・行事食等の工夫。

○健康管理

- ・体重測定・血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った。

○地域交流

- ・ボランティアを積極的に受け入れ、納涼祭行事を通し、地域の方々との交流を深めた。
- ・近隣の保育園・小中学校との交流を促進し、地域の子供たちとのふれあいの機会を持てるよう計画を行った。

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見バスハイク	10 月	日月神社祭礼見物、焼き芋会
5 月	端午の節句・菖蒲湯 海ほたるバスハイク	11 月	佐貫小学校音楽集会・干し柿作り

6月	青空食事会	12月	紅葉狩りバスハイク、クリスマス会
7月	七夕祭り	1月	初詣
8月	納涼祭	2月	節分
9月	佐貫中学校体育祭・敬老会 佐貫小学校運動会	3月	ひな祭り

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	定例職員会議 基本理念について	10月	定例職員会議 防災訓練
5月	定例職員会議 認知症対応	11月	定例職員会議 消火器と消火栓の取扱い訓練
6月	定例職員会議 防災訓練	12月	定例職員会議 介護技術
7月	定例職員会議 食中毒対応	1月	定例職員会議 接遇マニュアル
8月	定例職員会議 緊急時対応(災害・事故)	2月	定例職員会議 虐待防止対応
9月	定例職員会議 感染症対応	3月	定例職員会議 防災訓練

②防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施した。

- ・ 自主訓練 6月17日・10月27日
- ・ 消防署立ち会い 3月23日

<大佐和苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

①サービスの内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

- ・入浴サービス
- ・健康チェック
- ・給食サービス
- ・レクリエーション活動
- ・機能訓練指導
- ・送迎サービス

○利用者の意向を尊重したサービス提供

- ・希望利用時間への対応
- ・介護事故防止のための検討と対応

○通所介護計画の作成

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ	10月	ミニ運動会
5月	菖蒲湯・鯉のぼり見学	11月	紅葉ロードドライブ
6月	紫陽花見ドライブ	12月	クリスマス会、ゆず湯
7月	七夕会・クッキング	1月	初詣ドライブ
8月	ミニ納涼祭	2月	節分会・クッキング
9月	敬老会・クッキング	3月	ひな祭り・梅花見ドライブ

③地域交流

8月 納涼祭 12月 保育所との交流会

2. 施設管理

①防災訓練(年3回実施、うち1回消防署立ち会い)

ケアハウスに準じる

②職員状況

- ・管理者 1名 (兼務) ・生活相談員 2名
- ・介護員 6名 (常勤2 非常勤4) ・看護職員 2名 (非常勤2)

<大佐和苑在宅介護支援センター>

1. 実施状況

①処遇実績

- 居宅介護支援事業者
 - ・ケアプランの作成、介護認定調査の実施。
- 要介護認定訪問調査（各市町村委託）
 - ・認定訪問調査の実施

2. 施設管理

①職員状況

- ・管理者 1名（兼務）
- ・介護支援専門員 5名（専任2 兼務3）
- 定員は介護支援専門員 1名に対して介護給付 35名、予防給付 8名を上限とする。

<大佐和苑在宅介護サービス>

1. 実施状況

①処遇実績

- 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供。
 - ・身体の介護に関すること。
 - ・生活の介護に関すること。
- 利用者の意向を尊重したサービス提供。
 - ・希望時間への対応。
 - ・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供。
- 通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携。
- かかりつけ医等、医療事業者との連携。
- 訪問介護計画の作成。

2. 施設管理

①職員状況

- ・管理者 1名（兼務）
- ・提供責任者 1名
- ・訪問介護員 3名（兼務）

〔鋸南苑〕（安房郡）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

平成 26 年度は、介護員の不足により本入所も入れられない状態になってしまい、12 月は、町からの要請による緊急性の高い入所希望者も待つて頂く事態となった（3 月で 65 名の入居：本館 26 名・別館 39 名）。修繕は、秋に別館 1～4F のエアコン交換を行い、冬が来る前に完了した。加湿器もインフルエンザ対策で 6 台程購入したため、インフルエンザは 1 名のみの感染に止めることができた。面会制限を 1 月～3 月まで施行したが、これは 3 月に入ってデイサービスでもインフルエンザの方がいたことによる。

平成 26 年度の稼働率は 90%超で、職員の人数は 71 名（パート含む）となっている。平成 27 年度は、入居者 70 名をキープして、介護員が増えれば、どんどん入居者も増加させて行く予定である。安心・安全な施設を目指して、ご家族との連携を密にして対応していきたい。

<ショートステイ>

定期利用者の定着に伴い、概ね 4 部屋以上は稼働していた。本人の状況ではなく、ご家族の都合での利用と言うケースが多く、帰宅願望の訴えが多くなりその対応をプロとして我々は、関わって行かなければいけないと思っている。

<デイサービス>

平成 26 年度は、比較的落ち着いた年であった、ご利用者様も入れ替わりが少なく、定着していた為収入も安定していた。カラオケの機械を新しい物と交換した以外は、大きな出費はなかった。平成 27 年 3 月に職員も 1 名増えて、レクリレーションや入浴時間にゆとりがもてる様になり、ご利用者からも好評を得ている。

1. 実施状況

<特別養護老人ホーム、短期入所生活介護>

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	桜のお花見ドライブ（佐久間ダム）	10 月	ミニ運動会（室内にて）
5 月	鯉のぼり見学ドライブ（佐久間ダム）	11 月	ボランティアの集い（鋸南町公民館）
6 月	あじさいドライブ（鋸山）	12 月	紅葉ドライブ（もみじロード・志駒） X マス会
7 月	玄関前で入居者と手持ち花火大会	1 月	初詣（勝山神社）
8 月	富楽里で岩井の花火大会見学	2 月	節分、豆まき大会
9 月	保田祭礼	3 月	ひな祭り・写真撮影

2. 施設管理

①職員研修

月	内容
6月	(株)ニッソーネット・福祉の教室ほっと倶楽部 喀痰吸引等研修・実地研修
7月	医療的ケア教育講習会（看護師）喀痰吸引の実習の講師 天祐会 ケアマネ研修会（大佐和苑にて）
8月	介護技術基礎研修
9月	介護技術基礎研修
10月	相談員研修（生活相談員のリスクを法律的に考える）
11月	全国研修大会イン千葉・三好春樹氏のシンポジウム 認知症の生活障害へのアプローチ
12月	介護保険担当者研修会

②消防訓練

- 7月13日 避難訓練（消火・避難）
- 11月1日 避難訓練（夜間想定）
- 3月8日 避難訓練（避難・通報、消防立会い119番通報あり）
- 11月6日 救命対応方法・AED講習（鋸南部署依頼）

③職員状況

- ・施設長1名 ・副施設長1名 ・介護支援専門員1名 ・相談員1名
- ・看護師4名（パート含む） ・管理栄養士1名 ・栄養士1名 ・調理員8名（パート含む）
- ・事務主任1名 ・事務員1名 ・用務員4名 ・介護員41名（パート含む）

< 鋸南苑デイサービスセンター >

1. 実施状況

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	桜お花見ドライブ (佐久間ダム)	10月	秋のミニ運動会・芋掘り コスモスドライブ (富樂里)
5月	あじさい花作り・昼食作り 夏野菜の苗植え	11月	焼き芋大会・紅葉ドライブ クリスマス飾り作り・貼り絵
6月	じゃが芋の収穫・ヘチマの植替え・スイカの苗植え・あじさいドライブ (鋸山)・おやつ作り・七夕飾り作り	12月	紅葉ドライブ・クリスマス作り・昼食作り・保育園児来苑クリスマス会
7月	保育園児ボランティア来苑・おやつ作り・夏野菜の収穫・うちわ作り・七夕飾り	1月	鋸南苑神社、初詣・どんど焼き・選べるおやつ・節分準備・貼り絵
8月	夏祭り・すいか割り・貼り絵	2月	節分・豆まき・雛人形飾り付け・種まき (スナッフえんどう、じゃが芋)・おやつ作り (のり巻き)・桜作り
9月	敬老の日のお祝い・貼り絵・菜花・大根の苗植え・おやつ作り (おはぎ)	3月	おやつ作り (ぼたもち)・ボランティア来苑・桜作り・桜のお花見ドライブ

2. 施設管理

①職員研修 (特老と共通)

月	内容
6月	㈱ニッソーネット・福祉の教室ほっと倶楽部 喀痰吸引等研修・実地研修
7月	医療的ケア教育講習会 (看護師) 喀痰吸引の実習の講師 天祐会 ケアマネ研修会 (大佐和苑にて)
8月	介護技術基礎研修
9月	介護技術基礎研修
10月	相談員研修 (生活相談員のリスクを法律的に考える)
11月	全国研修大会イン千葉・三好春樹氏のシンポジウム 認知症の生活障害へのアプローチ
12月	介護保険担当者研修会

②消防訓練 (特老と共通)

7月13日 避難訓練 (消火・避難)

11月1日 避難訓練 (夜間想定)

- 3月 8日 避難訓練（避難・通報、消防立会い119番通報あり）
- 11月 6日 救命対応方法・AED講習（鋸南部署依頼）

③職員状況

- ・デイサービスセンター長（相談員兼務）1名 ・相談員1名
- ・看護師1名 ・介護員3名（パート含む）

■ 事業報告概要 ■

平成 26 年度は職員の退職が相次ぎ、外出支援が殆ど行いう事が出来ませんでした。この為、入浴・排泄・食事介護と事故防止に重点を置き、ご利用者が安全で快適な日常生活が出来るように支援を行いました。

職員確保に関しては、他施設からの異動 1 名、新規採用 2 名、計 3 名が入職をしており、徐々に回復してきております。

利用状況は平成 26 年度当初は 18 名定員のうち、ご利用者は 13 名でしたが、平成 27 年 3 月までに 16 名までになりました。引き続き、満床を目指し病院や他施設ケアマネ等に働きかけ利用者獲得に努めております。

<グループホーム>

1. 実施状況

①基本理念

- 利用者が安心して「普通の暮らし」を送れる家庭的な生活環境を提供する。
- 共同生活を通じて利用者の残存機能の活用を促す。
- 職員は「知識・技術・心」の向上を図り、利用者の暮らしを守り支援する。
- 家族との信頼関係の強化と維持に努める。
- 医療及び行政との連携を強化する。
- 地域と共にある施設、地域にねざした施設とする。
- 施設の運営に関し、法令を順守し、虐待防止や身体拘束及び類似行為を防ぐ。
- 情報開示に努め、開かれた施設運営を行う。

②事業内容

- 認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
- 相談・援助業務
- 食事サービス
- 入浴サービス
- 排泄介助、整容その他日常生活の世話
- 健康管理
- 口腔ケアの実施

2. 施設管理状況

①防火訓練 {消火・通報。避難} 年 2 回実施

夜間想定避難訓練 役割分担に応じ実施

防火設備取り扱い訓練 防火管理者による説明・指導

災害時想定・緊急対応訓練 防火管理者による説明・指導

②職員配置

2ユニット	統括管理者苑長	管理者・計画作成担当者	常勤1名〔介護支援専門員〕
	管理者・計画作成担当者	非常勤1名	
	介護職員	常勤7名	非常勤3名

③第三者機関による施設サービス評価の実施

〔天羽苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

＜グループホーム＞

グループホームは退居者3名で、要介護5の方1名と要介護4の方2名が他施設へ入居の為、退居されました。新入居者は2名で、サ高住より1名、ご自宅より1名入居されました。前年度と比べ入退居が多かった年でした。この1年間は前年度同様事故もなく以前に比べ軽度者になり、利用者様にとっても落ち着いた環境で生活することができました。

＜サービス付き高齢者向け住宅＞

事業として2年目を迎えた年でした。前年度末2名の入居でしたが、1名の方が認知症の重度化により併設のグループホームへ移りました。その後2名ご夫婦で入居になり3名の入居となりました。営業活動としては、事業所回りや知人に声掛け等しておりますが、現在空き部屋が1つとなっております。

＜デイサービス＞

今年度デイ営業日は260日で総利用人数は1,791名、1日平均6.9名の利用人数でした。近隣に同規模のデイができた事もあり、新規利用相談は皆無に等しく、いかに現在登録されている利用者様に快適に過ごしていただくかが課題でもありました。少人数であるからこそできる細かい心配りやサービスを職員一丸となって行ってきました。平成27年度は介護料もまた低くなる為、利用者個々の状態に沿った利用回数等を提案し、安定した利用者数に繋げていきたいと思っております。

＜グループホーム＞

1. 実施状況

①サービス内容

- ・日常生活支援
- ・食事・入浴サービス
- ・利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・介護計画の作成
- ・身体機能訓練、健康管理
- ・余暇支援、買い物支援、その他
- ・地域運営会議の実施

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	こいのぼり見学（市民の森）	10月	小運動会
5月	アイリス見学（売津）	11月	紅葉見学（志駒）
6月	出前の日	12月	クリスマス会
7月	七夕会、ドライブ（海ほたる）	1月	初詣（東京湾観音）

8月	そうめん流し・すいか割り	2月	節分
9月	敬老会、ぶどう狩り（横山）	3月	ひなまつり会（手話サークル来苑）

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	法人の概要・理念・運営方針	10月	事故防止
5月	AEDの使い方	11月	
6月	食中毒の予防・対応・衛生管理	12月	
7月	体調不良時の対応	1月	介護技術
8月	感染症・予防	2月	
9月	身体拘束・虐待防止	3月	認知症の理解とケアについて

②消防訓練（年2回）

防災訓練（消火、通報、避難）、夜間想定訓練、防災設備関係の取り扱い方、地震・災害対策

③職員配置

管理者1名（常勤兼務）

計画作成担当者1名（常勤介護支援専門員・介護職員兼務）

介護職員5名（常勤3名、非常勤2名）

④苦情解決体制

事業所における苦情等については、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員2名を置き、ご利用者、ご家族様からの苦情に対応いたします。

<サービス付き高齢者向け住宅>

1. 実施状況

①サービス内容

- ・食事の提供
- ・健康管理
- ・安否確認（夜間は緊急通報システムにて対応）
- ・生活相談サービス

②行事（併設事業と合同参加）

月	内容
8月	そうめん流し、すいか割り
9月	敬老会
12月	クリスマス会
3月	手話サークル来苑

2. 施設管理

①消防訓練（年2回）

防災訓練（消火、通報、避難）、夜間想定訓練、防災設備関係の取り扱い方、地震・災害対策

②職員配置

管理者1名（常勤兼務）

サービス相談員 2名（非常勤兼務）

③苦情解決体制

事業所における苦情等については、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員2名を置き、ご利用者、ご家族様からの苦情に対応いたします。

<デイサービス>

1. 実施状況

①サービス内容

・健康チェック ・食事提供 ・健康体操 ・プログラム活動 ・送迎

②行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ（小糸川方面）	10月	運動会
5月	上北アイリス見学	11月	紅葉見学
6月	あじさい見学（日本寺）	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	初詣、水仙見学
8月	そうめん流し・すいか割り	2月	
9月	敬老会、ぶどう狩り	3月	ひなまつり会（手話サークル来苑）

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	新規ご利用者様について	10月	脳梗塞について
5月	褥瘡のケアについて	11月	介護基礎技術、送迎介助、緊急時の対応について
6月	熱発の対応について	12月	転移性脳腫瘍について
7月	新規ご利用者様について	1月	入浴介助時の事故防止及び介護事故について
9月	特定疾病（ハンチントン病）について	3月	平成27年度介護報酬改定の概要

②消防訓練（年2回）

防災訓練（消火、通報、避難）、防災設備関係の取り扱い方、地震・災害対策

③職員配置

管理者1名（常勤生活相談員兼務）

看護職員1名（機能訓練指導員兼務）

介護職員3名（非常勤）

④苦情解決体制

事業所における苦情等については、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員2名を置きご利用者、ご家族様からの苦情に対応いたします。

〔竜神苑〕（香取郡）

■ 事業報告概要 ■

平成26年度前半は、2～3床の空床が続いたが9月から3月後半まで満床を保持することが出来た。3月30日に1名が退所となったが、年間稼働率は97%で推移した。今年度は嘱託医と協力病院を統一することが出来たが、病院の人員体制等の都合により、やむなく年度途中で協力病院及び嘱託医を変更した。結果的に協力病院を地元の東庄病院に変更したことにより急変時対応や利便性の面でご家族からは良い評価を頂くことが出来た。更に加齢に伴う体調変化も多く入居者ご本人やご家族がともに満足できる医療健康支援が求められる年度になった。職員は厨房・介護職・看護職ともに安定の傾向にあり加算の算定要件を満たす状況を保つことが出来た。一方体調を崩す職員もおり心身の健康管理が課題となった。

<特別養護老人ホーム>

1. 実施状況

①サービス内容

○利用者ひとりひとりに沿ったケアプランの策定。

地域密着の特性を生かし在宅での習慣が継続できるようなプランの策定に努めた。

○地域ボランティア団体との交流を図り地域社会への繋がりを深める。

○医療機関との連携により、日常生活の健康管理を十分に行う。

認知症専門医や協力歯科医師・地元協力病院と良好な関係を保ち入居者の健康管理に努めた。

○食環境の向上を図る。

ユニットごとに外食や出前を頼んだり、職員と入居者がともに食卓を囲んで四季折々の行事食を頂くなど変化のある生活を工夫した。また喫食状態を観察し個々の機能に応じた食事形態を各職間で検討、安心安全な食事提供に努めた。

○職員の資質向上及び知識・技術向上の為の研修を行う。

研修委員会を中心に毎月のテーマに則り施設内研修を実施した。また外部より講師を招いての講演会を行い専門的な知識の向上に努めた。

○運営推進会議の開催（今期は年間3回の開催となった）

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	花見（東大社桜見学）	10月	運動会 出前昼食会（梅ユニット）
5月	母の日と節句の会 職員による出し物を楽しむ	11月	出前昼食会 （菜の花ユニット）
6月	潮来水生あやめ園見学	12月	クリスマス会 社交ダンスクラブ慰問
7月	七夕 短冊作成	1月	新年会 お汁粉パーティー
8月	納涼祭（銚子寿バンド） 出羽海部屋力士との交流会	2月	節分豆まき大会 香取神宮初詣 焼き芋パーティー

9月	敬老祝賀会 入居者 100 歳の記念品贈呈式	3月	ひな祭り カラオケ大会
----	---------------------------	----	-------------

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	認知症の理解と対応について (若年性認知症)	10月	感染予防について (インフルエンザ予 防)
5月	桜ユニット研修 (24 時間シートにつ いて)	11月	褥瘡予防について 外部講師による排泄研修
6月	熱中症について	12月	身体拘束廃止について
7月	ヒヤリハットと服薬管理について	1月	接遇について
8月	高齢者の食事介助について	2月	事故防止 (KYT) について 外部講師による内服薬の研修
9月	梅ユニット研修 (日常生活について)	3月	ユニットケアについて

*外部研修

- 9月 リスクマネジメント研修
- 10月 千葉県高齢者権利擁護身体拘束廃止研修 (基礎課程)
- 11月 千葉県高齢者権利擁護身体拘束廃止研修 (専門課程)
- 給食施設研修会
- コミュニケーション研修
- 1月 音楽療法基礎研修
- 摂食・嚥下地区講習会
- 千葉県高齢者権利擁護身体拘束廃止研修 (専門課程)
- 2月 「美味しく安全に食べるために ～食べる機能の正常発達」について
- 他 普通救命講習は随時実施し全職員受講

②防災訓練

- 9月 23日 (避難・通報・消火訓練)
- 12月 14日 (避難・通報訓練)
- 3月 5日 (他事業所と合同の避難・通報・消火訓練)

③職員配置

- 施設長 1名 (介護支援専門員と兼務) 生活相談員 1名 (事務員と兼務)
- 栄養士 1名 調理員 3名 用務員 2名
- 介護職員 16名 (常勤 13名 非常勤 3名) 看護職員 2名 (常勤 1名 非常勤 1名)

④その他

ユニットケアの原点に立ち入居者が家庭的で和やかな雰囲気の中有意義に暮らせるよう各職共同で取り組むことができた。更には加算の見直しや現人員体制を維持することで施設運営面の安定を図っていききたいと思う。入居相談件数も増えており、地域にある施設としての役割を再認識し地元住民のよりどころとなり、地域福祉サービスの向上の一端を担えるよう取り組んでいききたいと思う。

<収益事業>

1. 実施状況

小規模多機能ホーム廃止後リハビリデイサービスへの建物賃貸による事業を開始、合同避難訓練や施設見学など交流の機会を設け良好な関係づくりに努めた。

〔広尾苑〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

平成 26 年度後半は職員の退職が続き、厳しい状態での勤務体制であった。年間を通して求人活動を行ってきたものの、市川市内にて新規施設のオープンもあり、問い合わせすらない状況が続いている。年明け以降は、新規の入居者の受け入れも難しい状態となっているため、入居者数も減少している。

<ショートステイ>

新規利用者の獲得はできたが、利用後まもなく他施設への入所が決まったり、使用頻度が少なかったりと稼働率を上げることはできなかった。現在も介護職員が不足しているため、入所の方とショートステイの方に一緒に過ごして頂くなどして、対応している状況である。

<特老・ショート共通>

1. 実施状況

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見（行徳・押切公園）	10 月	運動会見学・映画鑑賞会（男はつらいよ）
5 月	朗読会（笑顔の花が咲く）	11 月	カラオケ大会
6 月	映画鑑賞会（いつでも夢を）	12 月	クリスマス音楽会
7 月	夏の音楽会	1 月	カラオケ大会
8 月	夏祭り	2 月	豆まき・映画鑑賞会（釣りバカ日誌）
9 月	敬老会（保育園合同）	3 月	カラオケ大会

2. 施設管理

①職員研修

・施設内研修

月	内容	月	内容
4 月	急変時の対応	10 月	危機管理について
5 月	介護保険について	11 月	感染症について（ノロウイルス・インフルエンザ）
6 月	感染症対策	12 月	ユニットケアについて
7 月	虐待防止と拘束の廃止	1 月	記録について
8 月	高齢者の食生活と口腔ケア	2 月	緊急時の対応

9月	認知症ケアについて	3月	介護の今
----	-----------	----	------

・施設外研修

月	内容
4月	考課者訓練
8月	口腔ケア支援事業 実務講習会
9月	口腔ケア支援事業 実務講習会 福祉用具の活用について
10月	考課者訓練 高齢者権利擁護身体拘束研修（基礎課程）
11月	高齢者虐待防止研修 介護保険事業者合同研修会

②消防訓練

- 5月31日 総合訓練（通報・避難・消火）
- 10月24日 総合訓練（通報・避難・消火・夜間想定）
- 2月21日 消火及び避難訓練

③職員配置

施設長 1名	介護支援専門員兼相談員 1名	看護師 3名	事務員 1名
介護員 19名	用務員 2名	栄養士 2名	調理員 4名
			合計 33名

〔請西苑〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

平成 26 年度は入居者様の入れ替わりはありましたが、満床状態を維持することができました。地域のボランティアの活用や学童施設との交流もさかんに行うことができ、また大きな事故もなく安定した運営ができました。職員も徐々に定着しているので、社内、社外の研修などを通じての「介護の質の向上」が次の課題となっています。

<グループホーム>

平成 26 年度も満床状態を維持することが出来ました。ご利用者様の病状も安定しており特に大きな事故などもなく安定した運営ができ、隣接する学童保育との交流もさかんに行うことができたため、請西苑の特色を生かすことにつながりました。職員の人員も定着してきたため、今後は職員の質の向上が課題となります。

<デイサービスセンター>

平成 26 年度は、施設入居や病状悪化のためご利用を中止になる利用者様もおりました。そのため登録者数の減少がみられています。認知症専門のデイサービスということもあり、認知症ケアのプログラムを使用したレクリエーションの取り入れなどの実践をしました。利用者様の稼働率の向上が今後の課題となります。

<特別養護老人ホーム>

1. 実施状況

- 1) 入居利用者の介護計画作成
- 2) 相談・援助業務
- 3) 食事サービス
- 4) 入浴サービス
- 5) 排泄介助、整容その他日常生活の支援
- 6) 機能訓練
- 7) 健康管理
- 8) 余暇支援、買い物介助その他
- 9) 運営推進会議をおおむね 3 ヶ月に 1 回実施
- 10) 利用者に対して計画的にアクティビティを実施

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見	10 月	ハロウィン（学童）
5 月	こいのぼり見学	11 月	収穫祭
6 月	野菜の苗・種植え 運営推進会議	12 月	クリスマス会 運営推進会議

7月	七夕会 民謡 (ボランティア)	1月	鏡開き、正月参り
8月	納涼祭・太鼓 (ボランティア)	2月	節分行事
9月	敬老会 (学童) 運営推進会議 防災訓練	3月	ひな祭り、運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	認知症の基本知識	10月	身体拘束・虐待防止
5月	接遇について	11月	インフルエンザについて
6月	食中毒・熱中症について	12月	介護の心構え
7月	認知症ケア・高齢者の特徴について	1月	嚥下障害について
8月	感染症・環境整備について	2月	排便と排尿について
9月	事故防止・事故報告書について	3月	褥瘡予防について

②防災訓練

7月 2日 防火訓練 (消防署立会い)

11月 18日 夜間を想定した避難訓練・AED講習

3月 10日 地震を想定した避難訓練 (消防署立会い)

平成26年度は近隣小学校や地域ボランティアなどの地域交流がさかんに行われました。入居様が明るく、楽しみを持つ生活環境ができてきました。

<グループホーム>

1. 実施状況

- 1) 認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
- 2) 相談・援助業務
- 3) 食事サービス
- 4) 入浴サービス
- 5) 排泄介助、整容その他日常生活の世話
- 6) 機能訓練
- 7) 健康管理
- 8) 余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- 9) 運営推進会議をおおむね3ヶ月に1回実施
- 10) 利用者に対して計画的にアクティビティを実施
- 11) 口腔ケアの実施

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見見学	10月	お寿司会 ハロウィン
5月	こいのぼり見学	11月	もみじ見学
6月	ドライブ、外食（とんでん） 運営推進会議	12月	クリスマス会 運営推進会議
7月	七夕会	1月	鏡開き、正月参り
8月	納涼祭・花火大会	2月	節分行事
9月	敬老会 運営推進会議	3月	ひな祭り行事 運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	認知症の基本知識	10月	身体拘束・虐待防止
5月	接遇について	11月	インフルエンザについて
6月	食中毒・熱中症について	12月	介護の心構え
7月	認知症ケア・高齢者の特徴について	1月	嚥下障害について
8月	感染症・環境整備について	2月	排便と排尿について
9月	事故防止・事故報告書について	3月	褥瘡予防について

②防災訓練

- 7月12日 防火訓練（消防署立会い）
- 11月18日 夜間を想定した避難訓練・AED講習
- 3月10日 地震を想定した避難訓練（消防署立会い）

③職員配置

- 管理者兼計画作成担当者 常勤1名
- 介護職員 常勤5名（非常勤1名）

<請西苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

1) 居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供

入浴サービス、健康チェック、給食サービス、レクリエーション活動、機能訓練指導、送迎サービス

2) 訪問介護等、他の介護保険サービス事業者との連携

3) かかりつけ医等、医療事業者との連携

4) 通所介護計画の作成

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見見学	10月	ハーブ演奏（ボランティア）
5月	こいのぼり見学	11月	紅葉見学
6月	あじさい観賞会	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	鏡開き、初詣
8月	納涼祭参加	2月	節分行事、防災訓練
9月	敬老会	3月	ひな祭り行事

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	認知症の基本知識	10月	身体拘束・虐待防止
5月	接遇について	11月	インフルエンザについて
6月	食中毒・熱中症について	12月	介護の心構え
7月	認知症ケア・高齢者の特徴について	1月	嚥下障害について
8月	感染症・環境整備について	2月	排便と排尿について
9月	事故防止・事故報告書について	3月	褥瘡予防について

②防火訓練

- 7月2日 防火訓練（消防署立会い）
- 11月18日 夜間を想定した避難訓練・AED講習
- 3月10日 地震を想定した避難訓練（消防署立会い）

③職員配置

- ・管理者兼生活相談員 1名
- ・介護職員 2名（常勤1名 非常勤1名）
- ・看護職員 1名（特養と兼務）

利用者様と一緒に折り紙や、ちぎり絵、工作等で、フロアの飾りつけを行い季節ごとに雰囲気を変え喜んでいただき、次回利用を楽しみにしていただくことができましたと思います。

[みらい保育園] (千葉市)

■ 事業報告概要 ■

一人ひとりの安定と安心と安全を第一に配慮した。子どもが自己肯定感が持てる為の「養護」と「教育」は、子どもが主体で活動できるように、全体が一致する為のテーマで、活動を計画し実践した。また、地域社会や保護者と連携を取りながら「共育」でき、日々の成長を喜び合う関係を大切にする為、公開保育や地域交流や民保協でのご利用者満足度調査にてアンケートを受け責任のある福祉に努めることを確認した。

1. 実施状況

- 「遊び」の中から様々な生活習慣や文化を獲得する。
- 異年齢児や職員・保護者・地域の人々との関わりを通して、人間が成長し、地域社会で生きていく上で必要な「人と人とのつながり」の大切さを学ぶ。
- 保護者との連携を取り、保育にあたるという「共に育む」という意味での共育を理解できるように保護者自身の支援を行う。
- 苦情受付・解決方法の具現化を図る。全職員において、統一した対応方法の理解を徹底する。

①保育事業

- A 通常保育事業 (月～土 7時～20時実施) 定員 120名 (144名)
- B 特定保育事業 (月～土 8時～18時実施 就労している市民を対象とする)
- C 一時保育 (月～土 8時～17時実施 土曜日は午前のみ)
- D 休日保育事業 (日曜日・祝日 7時～19時実施)
- E 子育て支援 ベビーマッサージ教室(月3回)・小1の壁対策支援 (朝7時～8時まで・下校から20時まで・学校休暇等実施)
- F 地域交流 (海浜小・見浜園・年頭視閲・老人ホーム・養護施設・マレーシア)

②厨房部門

- A 食育活動 (和食の献立の充実)
- B 衛生管理の徹底 (職員の健康管理)
- C アレルギー対応の徹底 (誤食のおこらない環境)
*アレルギー対応マニュアルを基に声かけと事務所のチェックの徹底～複数確認

③看護部門

- A 平成25年度より保護者への「ほけんだより」配布と視力検査を始める。

④年間行事～テーマ『∞無限大』をテーマとし一人ひとりが活躍できるようにした。

月	内容	月	内容
4月	はじめましての会、誕生会 (毎月)	10月	運動会、ハロウィン、焼き芋会
5月	端午の節句、試食懇談会 (面談) カレーパーティ	11月	芋煮会・バス遠足、試食懇談会 (面談) 海浜小交流
6月	芋苗植え、内科検診、灯籠作り 歯磨き指導、陶芸「年長児」	12月	マレーシア交流、クリスマス会

7月	美浜園笹、七夕、灯籠 プール開き、夕涼み会 お泊り保育「年長児」	1月	もちつき会 県警年頭視閲見学 アメリカ留学生交流
8月	すいか割り、民生員公開保育	2月	節分、卒園遠足、マラソン大会
9月	お月見、マレーシア交流 芋掘り遠足	3月	雛祭、お別れ会、卒園式

2. 施設管理

①職員研修「人育てに最も大切な人的環境の為の人材育てに努めた」

月	研修受講内容
6月	乳児保育担当研修会 動き出す新制度 運動会実技講習会
7月	先天性色覚異常の小児への対応と配慮 保育所主任保育士研修会 乳児保育研修 つながりあそび・うたサマーガレッジ シャケちゃんと・1・2歳児遊び講座 共に育つ 絵本・ごっこの中に飛び込んじゃえ講座 0・1・2歳児のつながりあそび
8月	白梅保育・子ども研修講座
9月	千葉県小児科医会ワクチン講演会 母子保健指導者研修会 次世代へのメッセージ 離乳食の進め方について
11月	保育者の質の向上に繋がる主任保育士の役割 口を巡るトラブルと向き合う 自閉症の人が見ている世界 現場研修（野呂保育所） 心育て講座たくましい土台～情動レッスン～ 現場研修（植草弁天保育園） ほめ方・叱り方を効果的に科学しよう！
12月	子どもとの関わり 保育界の動向とこれからの保育所・保育園のあり方 予防接種の最新情報について エピソード研修 保育向上委員

1月	WAM 保育所セミナー 給食の運営管理と食育の推進 エピソード研修 保育向上委員
2月	エピソード研修 保育向上委員
3月	怪我の軽減に向けての取り組み～意識改革と丈夫な体作り～ 予防接種講習会 エピソード研修 保育向上委員

②安全対策及び防災計画

- ・防災・不審者・機密書類に対する意識向上を図る。
- ・月に一度の避難訓練を実施する。消防車見学を行う。
- ・大地震・津波を予測して打瀬中学校の体育館三階へ避難訓練実施。

③苦情解決体制

社会福祉法第 82 条、社会福祉法人天祐会「福祉サービスに関する苦情解決体制要綱」に基づき、ご利用者、ご家族様からの苦情・意見・相談・要望に適切に対応する体制を整え、第三者委員を苦情解決連絡協議会事務局とする。

〔広尾みらい保育園〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

平成 26 年度は、配置基準ぎりぎりの職員での保育であったが定員以上の児童を受け入れる事ができ、大きな事故や怪我・苦情もなく、各年齢の発達を踏まえた保育を行う事ができた。また、それぞれが担当する年齢や行事にあった研修（施設内・外）に参加させ、保育士の質の向上を目指した。

一時・特定保育事業では、述べ利用人数が千人以上となり、子育て支援センター事業では利用人数が約 6 千人となり、地域のニーズに応える事ができた。

1. 実施状況

①通常保育 月～金 7:00～20:00 土曜 7:00～18:00

年末休日保育 12月29、30、31日 8:00～17:00

※休日保育以外は、延長保育時間を含む。

○一時・特定保育 月～金 9:00～17:00

- 一時的に保育が困難（通院・通学等）な方
- 育児中のリフレッシュを必要とされる方
- 認可保育園の入園基準（概ね月 64 時間以上）に満たない就労の方等の理由にて児童を受け入れ。

○子育て支援センター「結」月～金 9:30～12:30 13:30～16:00

- 「子育て相談」に対するアドバイス。
- 親子で自由に遊べる（過ごせる）場の提供。
- 母親（父親）同士が自由に話し合える場の提供。
- 毎月行事（試食会・親子クッキング・製作等）の企画をし、参加利用して頂く。

②年間行事 ＊防災訓練は、毎月 1 回実施。

月	内容	月	内容
4月	はじめましての会	10月	芋ほり遠足（5歳児）、お散歩遠足（3・4歳児）、運動会、ハロウィン
5月	クラス懇談会、芋苗遠足（5歳） お散歩遠足（3・4歳）	11月	内科健診 お散歩遠足（2歳児）
6月	内科健診、歯科検診	12月	クリスマス会
7月	プール開き、夕涼み会	1月	もちつき会
8月	お泊り保育（5歳児） 広尾自治会まつり参加（4・5歳児）	2月	節分・豆まき会、クラス懇談会 卒園遠足（5歳児）
9月	プール納め、敬老の日	3月	卒園式、お別れ会

2. 施設管理

①職員研修

月	内容
4月	本部研修 人事考課研修
5月	ゼロ歳児の保育のきほん(なぜ起きる?保育園での死亡事故、はじめての出会いを大切に) ゼロ歳児と豊かな保育をつくる 子どもとつくる2歳児保育(子どもとあそびを楽しもう)
6月	3・4歳児の保育の基本 かかわりあって育つ子どもたち(幼児の運動・認識面の発達) 1歳児のあそびと生活(保護者・職員との健康づくり) 平成26年度就学前研修会 平成26年度 全職員自主研修(人権を尊重した保育とは)
7月	保育士実技研修 こども発達センター公開療育 実技研修(つながり遊び)
8月	松戸市地域子育て支援施設視察並びに研究会
10月	人事考課者研修(法人本部) 給食施設栄養管理担当者研修会 市川市保健所管内給食施設の課題について(給食施設の栄養管理について) 平成26年度第2回全職員自主研修「今後の保育園の動向について」 感染症対策研修会
11月	子育て中のママの声を聞いて 保育職員スキルアップ研修会 市川絵本講座「子どもと絵本 物語絵本の大切さ」
12月	管理者研修
1月	給食実技研修(スキムミルクを使った調理) どの子も地域で元気に育てよう「自閉症スペクトラムについて」
2月	平成26年度地域子育て支援拠点施設担当者研修会

②職員構成

園長 1名 主任保育士 1名 保育士 18名 (パートを含む)

保育補助 3名 子育て支援センター2名 (保育士 1名、支援職員 1名)

栄養士 3名 調理員 1名 事務員 1名 用務員 2名

〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

4月に真舟小学校が開校し、地域ニーズに対する児童の受入れができた。又、今年度も未就学児童を受け入れし幼稚園との連携が図れた。未就学児童と小学校1年生から6年生までを預かる事により異年齢交流ができ、自然環境に恵まれた中で「生きる力」をはぐくむことが必要となる為、今後も支援していく。

全国的に子どもが増えている地域である為、今後も定員を増やして対応したい。その為、今年度は次年度に向けて人材の確保をした。請西苑の入居者との交流は、サマーコンサートや敬老会、ハロウィンなどの行事を通じて図ることができた。

1. 実施状況

①行事

月	内容	月	内容
4月	新入生歓迎会・お花見・お誕生日会	10月	ハロウィン・お誕生日会
5月	子どもの日の祝い・お誕生日会	11月	文化祭出品・お誕生日会
6月	おたのしみ会・お誕生日会	12月	クリスマス会・お誕生日会
7月	七夕・プール開き・お誕生日会	1月	初詣・もちつき・お誕生日会
8月	お泊り会・日帰り遠足・お誕生日会	2月	豆まき・バレンタインデー・お誕生日会
9月	『敬老の日』のお祝い・お誕生日会	3月	ひな祭り・お誕生日会

2. 施設管理

①職員配置

運営責任者 常勤1名

学童指導員 非常勤8名

〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

開設1年目で33名の入所があった。定員36名で、1年で9割近い入所は少し取り過ぎであった。虐待による愛着障害の児童も多く、子どもたちが安定するのに半年以上かかった。また、新卒職員が多かったため、職員の教育も同時に行ってきた。あたりまえの何気ない日常生活の積み重ねが、職員との信頼関係が生まれ落ち着いた生活へと変化していった。高校生2名は家庭引き取りになり、今現在、両親と元気に暮らしている。中学3年生2名は無事高校に合格した。地域の学校との連携がうまくいっており、不登校児童は一人も出なかった。

ボランティアの受け入れも始め、学習やダンス、ゲームクリエイターの先生が来園し子どもたちに教えてくれている。元高校の家庭科の先生に毎月、礼儀作法の講座を行ってもらった。

地域交流スペースを使い、パステルアートの教室を開いたり、映画を上映したりして、地域との交流も積極的に行ってきた。ショートステイに関しては受け入れられる範囲で受け入れている。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・生活の仕方、決まりを教える
- ・施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- ・子ども同士で集団に溶け込めるよう配慮する
- ・指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備指導と家庭調査

- ・家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- ・自分の将来について、子どもなりに理解させる
- ・家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る

- ・環境整備
- ・楽しい雰囲気
- ・指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の指導

- ・問題の捉え方、原因の理解
- ・具体的指導の計画、実施
- ・個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・社会資源の活用
- ・ボランティア受け入れ、活用
- ・PTA、授業参観、子ども会等への参加
- ・子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

①行事

月	内容	月	内容
4月	お誕生日会 お花見会	10月	お誕生日会 秋の外出
5月	お誕生日会 春の外出	11月	お誕生日会 学園祭、収穫祭
6月	お誕生日会	12月	お誕生日会 クリスマス会
7月	お誕生日会 七夕、海水浴	1月	お誕生日会 餅つき、マラソン大会
8月	お誕生日会 球技大会、キャンプ 夏祭り	2月	お誕生日会 豆まき、駅伝大会
9月	お誕生日会	3月	お誕生日会 巣立ちの会

2. 施設管理

①職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練	10月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練
5月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練	11月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練
6月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練 健康診断	12月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練 健康診断、自転車講習会（警察署員）
7月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練 （消防署員）	1月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練
8月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練	2月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練
9月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練	3月	職員会議、ケース会議・研修、防災訓練

他に企画会議、寮長会議、寮舎会議、調理員会議を毎月実施。

②防災訓練

- ・毎月、各寮単位で避難訓練を実施。
- ・年1回、全体で消火訓練を実施。

③職員配置

施設長1名 事務員1名 家庭支援専門相談員1名 個別対応職員1名
 児童指導員・保育士16名 里親支援専門相談員1名 心理療法士1名 職業指導員1名
 管理宿直等職員1名 栄養士1名 調理員4名 嘱託医1名